

CONTENTS

- 02 防災特集
- 04 介護予防・生活支援サービス事業の利用までの流れが変わります
- 05 寄付寄贈
- 06 桜川市表彰式
- 07 まちの話
- 08 叙勲受章
- 09 ヤマザクラ通信 vol.16
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 SAKU スポ vol.3 / 年長さんご紹介

表紙

桜川の夏



表紙は、市商工観光課で新しく作成した、桜川市観光PRポスター「桜川の夏」です。緑豊かな森の中にある五所駒瀧神社の境内を中心に、夏の間に飛来するサンコウチョウという鳥が描かれています。夏の木漏れ日が降り注ぐ涼やかな風景を表現したものとなっています。

桜川市の人口と世帯

【人口】 39,072人 (- 67)
【男】 19,343人 (- 34)
【女】 19,729人 (- 33)
【世帯】 13,721世帯 (- 11)
()は対前月増減
常住人口
令和2年7月1日現在

防災特集 備える

問合先 / 防災課 (58-5111-75 / 3111代表)



台風で冠水した市内の道路



樺穂地区での防災訓練



防災に欠かせないのが、「自助・共助・公助」です。それに加えて、日頃から「自らの命は自らが守る」という災害への防災意識を高めることも重要です。

避難のポイント…3つの助と感染症対策

- 避難所での新型コロナウイルス感染症への対応
- 避難の仕方
 - ・ 避難所だけではなく安全な親戚、知人宅に避難
 - ・ 安全確保ができる方の感染リスクを負う避難は不要
 - 避難所への持参物
 - ・ 感染症対策品(マスクなど)
 - ・ 食料(水、乾パンなど)
 - ・ 救急医療品
 - ・ その他(懐中電灯、毛布など)
 - 避難所運営
 - ・ 消毒液の設置、手指消毒の徹底
 - ・ マスクを備蓄し、必要な方への装着を促す
 - ・ 定期的な換気の実施
 - ・ 最大収容人数の50%を収容上限として、密集を防止
 - ・ 検温と問診の実施

避難のポイント…5段階の警戒情報

警戒レベルは、災害発生時の危険度が高くなるほど数字が大きくなります。

最大のポイントは、「警戒レベル3」の発令です。避難に時間がかかる方や、その支援者の方は危険な場所から避難し、それ以外の方は避難の準備を整えてください。

そして、「警戒レベル4」が発令されたら、対象となる地域住民の方は、危険な場所から全員避難してください。

警戒レベル1
災害への心構えを高める

警戒レベル2
ハザードマップなどで避難行動を確認

警戒レベル3
高齢者や要介護者などが危険な場所から避難

警戒レベル4
対象地域住民のうち危険な場所にいる人は全員避難

警戒レベル5
命を守るための最善の行動をとる



災害時の避難を安心に

市では災害に備えるため、指定緊急避難場所に備蓄倉庫を設置しています。食料や感染症対策品(マスク、消毒液)、簡易トイレなどを備蓄し、安心して避難できる環境を整えています。

避難は、「難」を「避」けることです。今いる場所が安全であれば、留まることも避難です。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5 命を守るための最善の行動をとる	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報 ※ 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令(市町村が発令)
警戒レベル4 危険な場所から全員避難	速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ※ 地域の状況に応じて緊急または重ねて避難を促す場合に発令(市町村が発令)
警戒レベル3 危険な場所から高齢者等は避難	避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始(市町村が発令)
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等(気象庁が発表)
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報(気象庁が発表)

政府広報オンラインから一部加工して掲載 (<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201906/2.html>)